

PAM 研修通信

Personal Assistant Machida

VOL. 22 2011年7月発行

【これまでの研修報告】

「居宅介護計画書・介助記録ノートなどの必要性と活かし方」(6月)

「アセスメント」「居宅介護計画書」「介助記録ノート」の必要性と活かし方と介助記録ノートの書き方と注意点を再度説明させて頂きました。

「当事者から学ぶシリーズ 2～頸椎損傷について～」(6月)

町田ヒューマンネットワーク (MHN)公開講座に当社ヘルパーも参加させて頂きました。講師は、MHNの頸椎損傷障害当事者の3名で、障害の発症経緯、入院・リハビリ生活、障害の特徴に加え、恋愛話や介助者に望むことなど幅広いお話をさせて頂きました。普段は聞けない話かと思えます。受講者は、本研修で学んだことを是非活かして下さい。



【今後の研修のご案内】

「調理実習」(2010年度研修最終)あと若干名募集!

日時:2011年8月20日(土)13時半～16時半

* 場所、講師、内容など詳細は、前号をご確認下さい。



*** 2011年度もヘルパーの皆さんは、“必ず”年1回以上研修を受講して下さい。**

できれば早い段階で1回以上の研修を受講頂き、1年間で複数受講して幅広い知識と技術を習得して下さい。

「当事者から学ぶシリーズ 3 障害学生の現状と課題」(2011年度研修初)

日時:2011年9月30日(金)14時～15時半

場所:町田市民文学館ことばらんど大会議室 (原町田 4-16-17 会社から徒歩3分)

講師:殿岡翼様 (肢体障害当事者、全国障害学生支援センター代表、DPI日本会議常任委員)

内容:①インクルーシブ教育とは? 条約の到達点と町田のあゆみ

②特別支援学校(養護学校)・地域の学校で、学ぶ・生活する

③大学に進学する障害学生の現状と課題

④全国障害学生支援センターの活動内容

備考：全国障害学生支援センターが発行する書籍「みんなの思いが明日を開く 障害学生からのメッセージ」は、レポート研修の推薦図書です。興味関心のある方は、研修担当までお尋ね下さい。

「国際福祉機器展(HCR)」

日時：2011年10月5日(水)～7日(金)

場所：東京ビッグサイト

内容：日本最大級の福祉用具・住宅改修の展示会において、最新の用具並びに障害者の自立支援に役立つ用具の情報を収集する

備考：研修テーマや報告書の受け渡し方法などは後日ご案内します。

「身体障害者手帳制度と障害者自立支援法認定調査について」(仮称)

日時：2011年11月25日(金)午後(予定)

場所：町田市内の公民館等(予定)

講師：町田市障害福祉課職員

内容：身体障害者手帳の障害名・等級と障害者自立支援法認定調査の項目・区分から、利用者の心身状況を把握するポイントなどを学ぶ

備考：内容調整中につき、変更の可能性があることを予めご了承下さい。

「ノロウイルスなどの感染症胃腸炎の予防と蔓延の防止」

日時：2011年12月2日(金)16時～17時半

場所：町田市内の公民館等(予定)

講師：竹田敦史(肢体障害当事者、当社衛生管理者)

内容：ノロウイルスなどの感染症胃腸炎の予防と蔓延の防止に関する正しい知識・技術

*本通信でご案内している2011年8月～12月の研修は、一部、町田ヒューマンネットワークさん、エンジョイさんとの共催で開催します。

尚、「当事者から学ぶシリーズ3 障害学生の現状と課題」は、一般公開形式で行いますので、興味関心のある方にはご案内下さいますよう、お願いします。お手数ですが、研修担当のメールアドレスまで事前にお申し込み頂けますよう、お願いします。

【講師募集中!】

当事業所では、社内研修の講師を募集しています。「当事者から学ぶシリーズ」で障害者の思いや課題を語って下さる方、ヘルパーに介護技術をご指導頂ける方は、是非、ご連絡下さい。

皆様の知識・技術を是非社内に還元して下さい。よろしくお願い申し上げます。

PAM 研修通信と研修に関するお問い合わせ先

パーソナルアシスタント町田

194-0013 町田市原町田 4-18-6 マーブルパレス 102

TEL : 042-850-9141 FAX : 042-850-9142

kimura@pa-machida.co.jp (研修担当：木村有孝)

